



# 令和6年度 園だより 6月号

R6.6.1 認定こども園 敬愛短期大学附属幼稚園

園庭の花壇にモンシロチョウが飛び回り、子どもたちが虫網を持って追い掛け回す姿が見られています。先日はカマキリの卵から赤ちゃんが生まれて大騒ぎとなりました。

5月に入ってから「園長先生 ○○のチャレンジ見てください。」と言って職員室や園長室に子どもたちがやってきます。今年の年長さんはチャレンジ賞への意欲が高く、まだ始まったばかりのチャレンジ賞への取り組みを積極的に行っています。昨日はまだできていなかったのに、翌日にはできるようになることもあって驚くばかりです。敬愛幼稚園のチャレンジは、「子どもが自分でやりたいと思ったものにチャレンジする」のが基本です。大人がこれをやりなさいと言ってやらせるのではなく、あくまでも子どもが主体です。子どもに任せておいていいのかと心配される方もいるかと思いますが、そこは、集団の力です。友だちがやっているのをそばで見ていると自然に興味も沸いてきますし、自分にもできるかもしれないと思うようになります。その時には興味がなくてもあとあとやる気になることもあります。大事なのは、子どもがやってみたいと思った時にそばで励まし、応援してあげることです。できなくてもその努力は絶対に無駄ではありません。自分の得意なことも見えてくることでしょう。大人は忍耐が必要になりますね。また、今年から年長さんのチャレンジに「マイチャレンジ」の項目ができました。決められた項目ではなく、自分が得意としていることを発表するチャレンジです。どんなことをやって見せてくれるのか今からとても楽しみにしています。年少さんや年中さんもその姿に大きな刺激をうけることでしょう。

皆様にお知らせです。敬愛幼稚園のInstagramを開設しました。幼稚園の行事や子どもたちの生活、遊びなど様々な写真や動画をアップしていきますので、どうぞご覧ください。

園長 和田 由美

	今月のねらい	今月のうた♪
年少	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分の好きな遊びを見つけ、十分に楽しむ</li> <li>自分の思いを保育者に伝えようとする</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>かえるのうた</li> <li>かたつむり</li> </ul>
年中	<ul style="list-style-type: none"> <li>友だちや保育者といっしょに遊ぶ心地よさを感じる</li> <li>自分の思っていることを相手に伝えようとする</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>かえるのうた</li> <li>とけいのうた</li> </ul>
年長	<ul style="list-style-type: none"> <li>身近な動植物や自然の素材と関わり、その特徴や特性に気づく</li> <li>自分なりの課題をもち、友だちと工夫しながら遊ぶ楽しさを味わう</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>とけいのうた</li> <li>あめふりくまのこ</li> </ul>



こどもの姿から・・・ある日、年長さんの男の子から「園長先生はおばあちゃんなの？」と聞かれたので、「どうしてそう思ったの？」と聞き返すと困ったような顔をしてしばらく考えてから「ちょっとだけ・・・体が小さいから」と答えてくれました。その様子から悪いこと言っちゃったかなと思って答えを考えているのが伝わってきました。相手を思いやるその姿に胸がきゅんとしました。